

I. 総論

1. コープにとって商品や商品活動の持つ意味

コープにとって商品や商品活動の持つ意味は、主に以下の3点です。

- (1) 商品の提供を通して組合員のふだんの暮らしに貢献すること
- (2) 商品と商品活動を通して、持続可能な食料生産と健康な暮らしへの理解と関心を深めること
- (3) さらにそのことによって、より暮らしやすい社会・環境の実現に貢献すること

コープの基本理念

「人—社会—自然」の調和ある平和な社会の実現に貢献する

— 1988年「共同連帯」C.I計画基本構想 —

2020年ビジョン ～私たちのありたい姿～

人と人をつなぎ、生きるを支える

1. 私たちは一つ一つの行動の積み重ねを通じて「コープがあってよかった」という存在になります。
2. 私たちは安定した剰余を確保し、将来にわたって存在し続けます。
3. 私たちは誇りと自信を持ってコープに集い、コープで働きます。

— 2012年「2020年ビジョン」 —

2. 商品活動

(1) 「コープで扱う商品5つの願い」

① より安全	組合員の健康を支える、より安全で信頼できる品質
② より安く	暮らしを守り、よりよい暮らしのための価格の安さ
③ 環境に配慮	持続的に発展可能な社会のために、環境に配慮した商品
④ 正しい情報、適正表示	商品選択のための適切な情報の提供・適正表示
⑤ 組合員参加	組合員の商品への6つのかかわり（利用する／意見を出す／学習する／普及する／開発・改善する／評価する）の広がり

コープでは、組合員の商品に対する要望を「コープで扱う商品5つの願い」としてまとめてきました。商品に関わる組合員参加の実践が商品活動です。

商品活動では、組合員自身の自主的・自発的な取り組みを大切にします。